

事業実績報告書

様式 2
(2018年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	C-28	講座名	聞いて役立つ環境と不動産の話
記載日	2018/11/13	団体名・企業名	公益社団法人愛知県不動産鑑定士協会

〈講座全体の概要〉(300字程度)

成人した市民の方々を主な対象とし、環境や不動産にまつわる様々な講義を行いました。各6回の講師は全て、当協会に所属する不動産鑑定士で、各回ごとに異なる分野、時事的な題材などを取り上げています。

一見親しみにくい題材をテーマとした講義でも、レジュメを配布し、パワーポイントを使用するなど、一般の方にも分かりやすいものとなるように努めています。

今年度の参加者は平均して18名程度で、アンケートには「わかりやすかった」等の声が多かったです。

〈写真添付スペース(1~2点)〉



※写真1の説明

10月3日に開催された「周辺環境が不動産の価格に与える影響について」での講義の様子

※写真2の説明

11月7日に開催された「外国人労働者の増加がもたらす我々の住環境について」での講義の様子

〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

昨年度は参加者の減少が目立ったため、例年行っている新聞での広報に加え、市内図書館へチラシの配架をしたり、なごや環境大学企画者間のメーリングリストへ情報発信をしたり、ピックアップへ原稿を掲載したりと例年に比べ広報活動に注力しました。その甲斐あってか、平均18名の方にご参加いただき、開催8年目で過去最多の参加者にご受講いただきました。多くの方にご受講いただいた反面、様々なご意見をいただくこともございましたので、来年度以降の企画運営に役立てて参りたいと存じます。

〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)

- ・初めて聞く内容であったが、理解できた
- ・違った視点からの講座で興味深かった
- ・先生の説明が分かりやすかった
- ・大変興味深く面白い内容ではあったが、環境面の話も聞きたかった。
- ・講義内容がビジネスライクに立った視点の様で一般市民の私にとってはズレがあった。